allcinema

罪の声（2020）

メディア 映画
ジャンル ミステリー　ドラマ
製作国　日本
色彩　Color
時間　142分
初公開日 2020/10/30
公開情報 東宝
映倫　G

【キャッチコピー】
35年の時を経て
蘇る宿命。

【解説】
　かつて日本中を震撼させ、未解決のまま時効を迎えた実在の劇場型事件をモチーフにした塩田武士の同名ベストセラーを、脚本に人気脚本家の野木亜紀子を起用し、小栗旬と星野源の主演で映画化したヒューマン・ミステリー。すでに時効となった昭和の大事件を改めて取材する新聞記者の男と事件で使われた脅迫テープの声が幼少期の自分の声だと気づいた男を主人公に、事件の真相と驚愕の犯人像に迫っていく２人の姿をスリリングに描き出す。共演は松重豊、古舘寛治、市川実日子、火野正平、宇崎竜童、梶芽衣子。監督は「涙そうそう」「麒麟の翼　～劇場版・新参者～」の土井裕泰。
　35年前に起きた食品会社を標的とした脅迫事件は、警察やマスコミを翻弄し続け、日本中を巻き込んだ衝撃的な日本犯罪史上初の劇場型犯罪となった。しかし犯人グループは忽然と姿を消し、事件は解決することなくそのまま時効を迎えた。大日新聞記者の阿久津英士は文化部記者ながら、この“ギンガ・萬堂事件”を取り上げた特別企画班に入れられ、戸惑いつつも取材を重ねていく。一方、京都でテーラーを営む曽根俊也は、父の遺品の中に古いカセットテープを発見し、自分の声が“ギン萬事件”で使われた脅迫テープの声と同じことに気づく。知らないうちに事件に関わってしまったことに罪悪感を抱きながらも、なぜ自分の声が使われたのか、その謎を解き明かすべく自ら事件を調べ始める曽根だったが…。

【クレジット】

監督	土井裕泰	
プロデューサー	那須田淳	
	渡辺信也	
	進藤淳一	
原作	塩田武士	『罪の声』（講談社文庫）
脚本	野木亜紀子	
撮影	山本英夫	
美術	磯見俊裕	
	露木恵美子	
衣装	宮本まさ江	
編集	穂垣順之助	
音楽	佐藤直紀	
主題歌	Uru	『振り子』
録音	加藤大和	
照明	小野晃	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

記録	加山くみ子	
助監督	藤江儀全	
出演	小栗旬	阿久津英士
	星野源	曽根俊也
	松重豊	水島洋介
	古舘寛治	鳥居雅夫
	市川実日子	曽根亜美
	火野正平	河村和信
	宇崎竜童	曽根達雄
	梶芽衣子	曽根真由美
	宇野祥平	生島聡一郎
	篠原ゆき子	生島千代子
	原菜乃華	生島望
	阿部亮平	生島秀樹
	尾上寛之	曽根光雄
	川口覚	若き日の達雄
	阿部純子	若き日の真由美
	水澤紳吾	
	山口祥行	
	堀内正美	
	木場勝己	
	橋本じゅん	
	桜木健一	
	浅茅陽子	
	高田聖子	
	佐藤蛾次郎	
	佐川満男	
	宮下順子	
	塩見三省	
	正司照枝	
	沼田爆	
	岡本麗	
	若葉竜也	
	須藤理彩	
	奥野瑛太	
	中村無何有	
	ヨシダ朝　Yoshida Asahi	
	篠原篤	
	竜史	
	五頭岳夫	
	花王おさむ	
	河野洋一郎	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.